

《募集要項》

看護 DX/AI・ICT 等による看護業務効率化に係る事例募集について

公益社団法人日本看護協会

このたび日本看護協会では、看護現場において AI・ICT 等技術の活用や看護 DX の推進を通じて実施されているさまざまな業務効率化の取り組みを募集します。

応募いただいた事例は、日本看護協会の看護業務効率化に関するウェブサイト上で公開し広く周知することで、全国的な看護業務効率化の推進、ひいては看護の質向上を目指します。

応募対象は、AI・ICT 等技術の活用や看護 DX の推進による取り組みであれば、規模の大小等は問いません。皆さんのアイデアや工夫を生かした取り組みをお寄せください。

1. 募集目的

日本看護協会では、超少子高齢化社会の進展により労働力人口が減少するなかでも、看護職がその専門性を発揮できる働き方を促進し、患者・利用者のために質の高い医療・看護ケアを提供するとともに、看護職のウェルビーイング向上に資する働き方改革を進めるために、看護業務の効率化の推進に取り組んでいます。

看護業務効率化を全国的に推進していくためには、好事例の共有・横展開が重要です。多様な好事例の情報を広く共有できる場を設け、そこから各施設が取り組みのヒントを得たり、複数の事例を組み合わせて自施設に適した取り組みを検討することで、広く看護業務の効率化が進み、ひいては各現場での看護の質向上へとつながることを期待しています。

2. 募集について

1) 応募対象

看護職が勤務している医療機関・介護保険施設・訪問看護事業所等において、AI・ICT 等技術の活用や看護 DX の推進を通じ、看護業務の効率化において成果を上げた取り組みや、それにより医療・看護サービスの充実を実現した取り組みを広く募集します。

なお応募事例は、学会等での発表歴、メディアでの紹介歴など、すでに公表されている事例でもかまいません。

2) 応募期間：2026年6月1日（月）～2026年8月31日（月）

3) 応募単位：施設・事業所もしくは部署（病棟）単位

※同一施設内の複数部署による応募可

4) 応募要件：以下の要件すべてを満たしていること。

- (1) AI・ICT 等技術の導入・活用や看護 DX の推進を通じ、看護業務効率化に資する取り組みであること
- (2) すでに一定の成果を出し、現在も継続中または改善・発展中の取り組みであること
- (3) 取り組みの導入・運用の成果を数値データ等により客観的に示せること
- (4) 以下の4項目を遵守していること
 - 応募する取り組みが、患者・利用者の尊厳や権利を損なうことなく、看護職の倫理に適ったものであること
 - 応募する取り組みによって、医療安全が損なわれていないこと
 - 応募する取り組みが、各種ガイドライン等に準拠していること
 - 応募する取り組みが、法律を遵守したものであり、制度等との整合性もとれていること
- (5) 応募について、施設代表者および看護部門責任者（もしくはその職位相当者）の了承を得ていること

3. 応募方法

所定の応募用紙に記入の上、Eメールによりお送りください。

受領後7日以内（土日祝を除く）に担当者のEメールアドレス宛に受領の旨をご連絡します。7日経過しても受領の連絡がない場合は下記事務局までお問い合わせください。

【応募用紙】※[応募用紙へのリンク](#)

- 本会ウェブサイトの「看護業務効率化の推進」ページよりダウンロードしてください。
https://www.nurse.or.jp/nursing/shuroanzen/work_efficiency/index.html

【応募用紙送付先】kangorodo@nurse.or.jp

- 応募用紙はExcelシートのままEメールに添付してお送りください。
- Eメールの件名は「業務効率化事例応募」としてください。
- 付属資料（写真、図表等（動画は対象外））がある場合は、1～3点程度を目安とし応募用紙とともに、Eメールに添付してお送りください。
※付属資料は公開されることを前提とし、必要に応じて権利処理（著作権・肖像権等の許諾取得）を行ってください。また、個人情報や機密情報が特定されないようご配慮ください。
- Eメールで送付する際は8メガバイトを目安としてください。容量が8メガバイト超となる場合は分割してお送りください。
- 応募用紙等は本会の個人情報保護方針に基づいて管理します。お送りいただいた応募用紙等は返却いたしません。

4. 応募事例の公表について

- 応募いただいた事例は、「看護業務効率化先進事例収集・周知事業ポータルサイト」(<https://kango-award.jp/>)の後継サイトに掲載します。
- 応募いただいた事例は、本要項記載の応募要件を含む総合的な観点からサイトへの掲載可否を確認します。なお確認にあたり、応募用紙記載の担当者にお問い合わせをさせていただく場合があります。
- 応募事例のサイト掲載にあたっては、応募用紙記載の担当者宛てにEメールにてご連絡のうえ、サイト掲載内容を確認いただきます。なおその際、応募事例に関する確認や加筆、追加情報の提供をお願いする場合があります（確認等の期間は2週間程度を予定）。
- サイト掲載施設には、サイト掲載証明として周知・広報等に活用いただけるツール（ステッカー、デジタルステッカー、Webバナー等）を提供します。
- サイト掲載施設には、サイト掲載施設間での関心が高い事例への相互投票（ピア・レビュー）にご協力いただき、結果はサイト上で発表します。また、サイトには、閲覧者の投票により各取り組みへの支持を集計する機能を付し、支持が多い取り組みをサイト上で発表します。これらで上位に選出された施設には、本会の機関紙誌等を通じて事例やサイトを周知することで、全国的な看護業務効率化の取り組み推進を図ります。
- サイト掲載に至らなかった場合は、2026年11月頃を目途に、応募用紙記載の担当者宛てにEメールにてお知らせします。但し、個別の掲載可否に関するお問い合わせには回答できません。

5. 応募・問合せ（事務局）

公益社団法人日本看護協会 労働政策部 看護労働課

Eメール kangorodo@nurse.or.jp